



# 働く人へのメッセージ入賞作品発表

問い合わせ 商工業振興課 ☎51・2435

働く人が疲れをいやし、勇気づけられるような感謝、ねぎらいのメッセージ(55字以内)を募集した結果、全国から1299点の応募があり、次の作品を選出しました。※敬称略。入賞作品はホームページ(<http://www.city.toyohashi.lg.jp/2856.htm>)に掲載

## 最優秀賞(1点)

お父さんへ

伊藤月来(采小2年)

目が赤くなるまではたらくお父さん。つかれてるのにわたしの前ではえがお。また、かたたきさふんしてあげるね。

## 《ひんご》

いつもお父さんは、しごとばかり。家に帰って来れない日もあります。からだがつかれていても、家々くにはやさしいお父さん。かたたきをする、10円をわたしてくれませう。

## 優秀賞(2点)

おとうさんへ

伊藤佑華(幸小1年)

やきんるときは、おはなしができないから、ノートでおはなし。つかれてるのに、いつもおへんじありがとう。

# わくわく活動ひろば

## 岩田校区支え合い活動「のん・ほい」

本格的な高齢化社会を迎え、岩田校区でも高齢化率が今後急激に高まることが予測されています。私たちの活動は、高齢者の日常生活でのちょっとした困りごとを地域の中で互いに支え合い、安心して住みよいまちづくりを推進していくことを目的としています。平成25年度から2年間実施された市のモデル事業を踏まえ、新たに校区自治会の支援を受けて組織されたもので、今年4月に発足しました。

事業の内容は、「足が悪くて重い物に行けない」「庭の草むしり」「庭木の枝切り」「ゴミだし」「小さな家具の移動」などのちょっとした困りごとを、地域のボランティアがお手伝いするもので、原則、岩田校区在住の65歳以上の一人暮らしの高齢者または高齢者のみの世帯が対象です。基本はボランティア1人が30分以内でできるお手伝い(金費弁償として、自治会加入者100円、未加入者200円必要で、依頼があった時は、校区の9町にそれぞれ配置されたコーディネーターが事情を確認し、地域のボランティアがお宅を訪問してお手伝いする仕組みです。今年4月以降、約30件の依頼がありました。対応できない事例もありましたが、こうした取り組みを通じて、地域のみんなが互いに支え合う、住みよい地域づくりに少しでも貢献できればと考えています。

また、ボランティアは「あなたのできる時に、できることを。無理なく」を基本に活動しています。現在36人が登録していますが、常時募集していますので、ご協力いただける方はご連絡ください。

**問い合わせ** 岩田校区支え合い活動「のん・ほい」☎090・4199・1476



ボランティアによる庭木の枝切り

トヨッキー基金への寄附は、随時受け付けています。この基金への寄附は税金の優遇措置があります。詳細は市民協働推進課 ☎51・2483 <http://www.city.toyohashi.lg.jp/5230.htm>

**[寄附累計]**  
6,873,274円(平成19年度から)  
422,862円(平成27年度受入分)

## 豊橋市内の平成27年9月の交通事故(人身)

[ ]は平成26年9月、( )は平成27年の合計  
●件数 251件 [265件] (2,207件)  
●死者 1人 [1人] (6人)  
●傷者 341人 [314人] (2,835人)  
※黄色信号は止まれです。スピードを落としましょう

## 豊橋市の人口と世帯

(平成27年10月1日現在)  
●人口 378,383人(前月比2人減)  
[男189,829人/女188,554人]  
●世帯 152,659世帯(前月比125世帯増)  
※このうち外国人は13,875人/6,893世帯

## 今月の納税

国民健康保険税 第5期分  
納期限 11月30日(月)

早めにお近くの金融機関、ゆうちょ銀行・郵便局またはコンビニエンスストア(バーコード印字のある納付書のみ)で納めましょう。納税には手間のかからない口座振替の制度が便利です。

問い合わせ:納税課 ☎51・2235